

2013 年度 国際金融論 小テスト 5 (DD-AA モデル)

学籍番号		氏名	
------	--	----	--

- (1) 資産市場と外国為替市場がともに均衡しているとする。この状態から GDP が減少するとき、引き続き両市場が均衡するためには、為替レートは {(ア)円高にならなければならない (イ)円安にならなければならない (ウ)変化してはいけない (エ)円高であっても円安であってもよい}。

答. イ

- (2) 製品・サービス市場が均衡しているとする。この状態から為替レートが円高になると、引き続き製品・サービス市場が均衡するためには、GDP は {(ア)増加しなければならない (イ)減少しなければならない (ウ)変化してはいけない (エ)増加しても減少してもよい}。

答. イ

- (3) ドル建債券の利率が低下すると
 (ア)GDP は増加し、為替レートは円高になる。
 (イ)GDP は増加し、為替レートは円安になる。
 (ウ)GDP は減少し、為替レートは円高になる。
 (エ)GDP は減少し、為替レートは円安になる。

答. ウ

- (4) 期待為替レートが円安に変化すると
 (ア)GDP は増加し、為替レートは円高になる。
 (イ)GDP は増加し、為替レートは円安になる。
 (ウ)GDP は減少し、為替レートは円高になる。
 (エ)GDP は減少し、為替レートは円安になる。

答. イ

- (5) 政府が支出を減少させると、GDP は減少し、
 (ア)利率は上昇し、為替レートは円高になる。
 (イ)利率は上昇し、為替レートは円安になる。
 (ウ)利率は低下し、為替レートは円高になる。
 (エ)利率は低下し、為替レートは円安になる。

答. エ

- (6) 世界の需要が日本製品から米国製品へとシフトすると
 (ア)日本の GDP は増加し、為替レートは円高になる。
 (イ)日本の GDP は増加し、為替レートは円安になる。
 (ウ)日本の GDP は減少し、為替レートは円高になる。
 (エ)日本の GDP は減少し、為替レートは円安になる。

答. エ